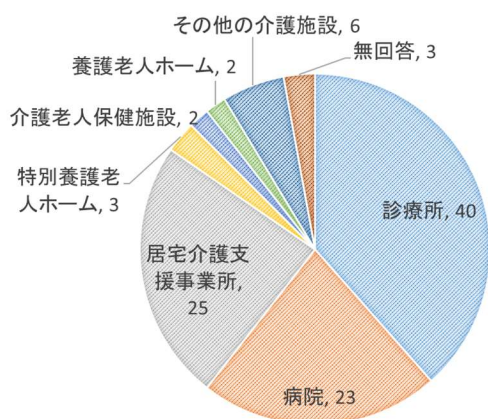


## アンケートご協力ありがとうございました！

今年度4月から入退院支援センターと地域医療連携室を統合整理し、患者支援センターを開設しました。開設後約半年が経過するなかで、本来であれば事業所様へ直接お伺いし、ご要望等をお聞きすべきところですが、コロナ禍のためアンケート形式でご要望等をお聞かせいただきました。ご多忙のところご協力いただき、ありがとうございました。アンケート集計の概要をご報告いたします。

### アンケート結果について

#### 問1 貴事業所について



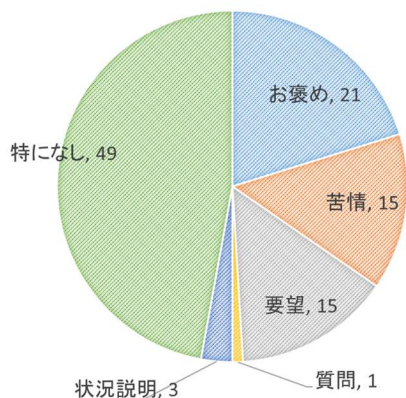
104事業所のみなさまからご回答をいただきました。

- 診療所 38.5%
- 病院 22.1%
- 居宅介護支援事業所 24.0%

その他

特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、養護老人ホーム など

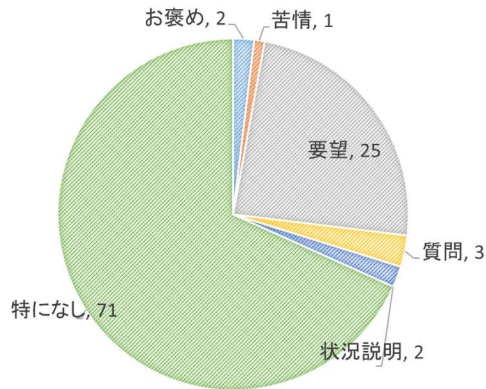
#### 問2 市立三次中央病院との患者（利用者）に関する調整などで困ったこと



- スムーズな連携ができている。
- 紹介受診患者さんの検査や診断結果、治療方針の連絡がいただけない。
- 情報提供書と申込用紙で記載する内容が重複し二度手間となっている。
- 退院調整について、限定的な助言でなく幅広い相談窓口であってほしい。
- 退院日までの期間が短く、サービス調整をすることが急で苦慮することがある。 など

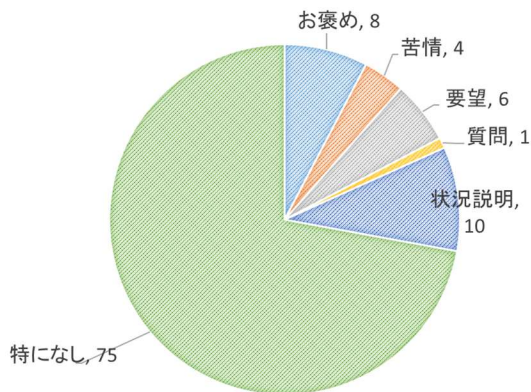
# アンケート結果について

## 問3 患者（利用者）に関する調整での要望について



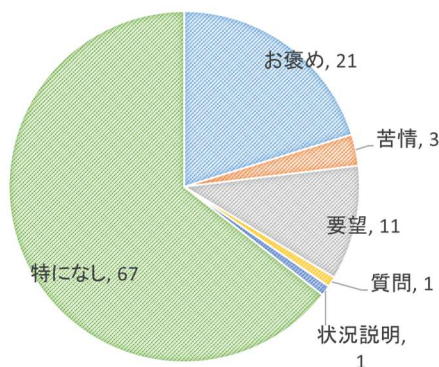
- 高齢者の退院調整について、自宅か老健施設がしっかり対応してほしい。
- 手術などで紹介いただいた患者さんの治療後の受入れをしていただけたらと思います。
- 転院のためのPCR検査について
- オンラインでの退院前カンファレンスの実施
- オンラインでの面会回数を増やしていただきたい。 など

## 問4 地域医療連携予約について



- インターネット利用ができればよい。
- 地域連携予約の際に、診療科により紹介状をFAXするよういわれることがある。
- FAXにて事前予約をしていますが、可能な限り早い返事をいただけると助かります。
- ホームページの「医療関係者の皆様へ」から「地域連携予約申込書」の様式を探すまでがわかりにくい。 など

## 問5 その他、市立三次中央病院に希望すること要望すること



- いつも明るく丁寧に対応いただきありがとうございます。
- ○○病院は紹介後直ちに診察後の診断・患者情報の返事がありますが、当院はありません。
- ホームページ上の予約申込み様式のダウンロード場所が分かりづらいです。
- 電話予約ができればよい。 など

ご指摘頂きましたホームページの地域連携予約申込様式へのアクセスにつきまして、トップページ「医療関係者の皆様へ」からアクセス可能となるよう改善いたしました。皆様から頂戴したご意見ご要望等は今後の運営に活かしてまいります。どうぞよろしくお願い致します。

# 新しいスタッフが加わりました！

## 2021年度 新任医師のご紹介



血液内科医長

かわの ひろのり  
川野 宏則

はじめまして川野宏則と申します。広島大学血液内科 一戸教授のご高配により2021年8月1日付で市立三次中央病院に着任いたしました。以後、よろしくお願いいたします。

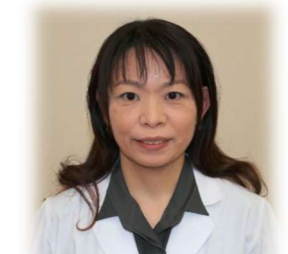
赴任して最初に感じたことは、血液疾患の新規患者数が統計上予測される数よりは、少ないのではないかという点です。今まで、県北においては血液内科がなかなか常勤を置くにいたらず、このような結果になっているのではないかと思います。今後は、血液内科に関する研修会などを通じて診断漏れがないようにしていきたいと考えております。お気軽にご相談いただければと思います。よろしくお願いいたします



小児科医長

しもぞの ひろゆき  
下園 広行

この度10月から当院に赴任して参りました小児科の下園広行と申します。広島市、安芸高田市、府中町、廿日市市、呉市といろいろな病院で勤務をし、今回が9カ所目の勤務地となります。以前の勤務地の舟入病院では不特定多数の1次、2次の救急患者の診察をしておりました。準夜帯や夜勤帯にはさまざま子供が受診しました。その中で病気の診察以外で最も感じたことは「こどもの療育環境」「こどもの教育」の大切さです。三次中央病院では、一人一人のこどもたちと密に関わり、県北の子どもたちが健やかに成長できるよう病気以外の面でもサポートできるよう地域医療としての役割を果たしながら、また広島市内の専門病院と連携をとりながら幅の広い診療ができるよう小児科全体でがんばっていききたいと思います。よろしくお願いいたします。



緩和ケア内科

たかいし みき  
高石 美樹

2021年4月より緩和ケア内科に非常勤で着任いたしました高石美樹と申します。

広島大学を平成12年に卒業し、広島市民病院、JA広島総合病院、広島大学病院、草津病院、県立広島病院に精神科医として勤務しておりました。当院緩和ケア内科に9月までご勤務されていた佐伯俊成先生には、広島大学精神科へ入局した当初からご指導を賜り、研究グループに所属させていただき、身体疾患をもつ患者さんの精神科的加療を行うリエゾン精神医学を専門としてまいりました。その中で緩和ケアの分野でより専門性を高めたいと思うようになり、JA広島総合病院、広島大学病院、県立広島病院では緩和ケアチームに加わっておりました。

当院では緩和ケア医として診療させていただきますが、非常勤勤務のため時間にも制限があり、至らない面もあるかと存じます。佐伯先生がご尽力されてきた訪問診療も含めて、可能な限りこれまでと同様の医療の質が保てるように努めますので、よろしくお願いいたします。



整形外科副医長

もりさこ たいき  
森迫 泰貴

この10月より当院の整形外科に赴任した森迫泰貴と申します。

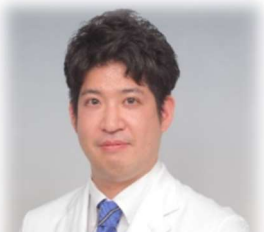
2011年に広島大学を卒業し、JA広島総合病院、マツダ病院、JR広島総合病院、広島大学病院で勤務をし、日本大学への国内留学を経てこの度三次中央病院に勤務することとなりました。

私は脊椎脊髄分野を専門としております。

近年は三次中央病院に脊椎脊髄病医が不在であったため、県北の脊椎疾患患者はJA吉田総合病院や安佐市民病院まで受診する必要がありましたが、今後は当院へご紹介頂ければ幸いです。地域に貢献できるよう尽力いたしますので何卒よろしくお願いいたします。



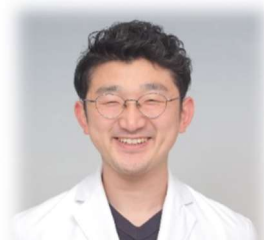
## 2021年度 新任医師のご紹介



### 脳神経外科

まつだ ゆうき  
松田 勇輝

この10月より当院の脳神経外科に赴任した松田勇輝と申します。私の出身は府中市で、岡山大学を平成28年に卒業し現在は卒後6年目です。卒後は福山市民病院で初期研修を修了した後、専攻医として広島市民病院、岡山大学病院で脳神経外科の様々な分野において研鑽を積んで参りました。故郷の近くで県北の方々によりよい医療が提供できるよう精進してまいります。脳卒中のkey phraseは「Time is Brain.」です。医療機関だけでなく、家族や行政、救急隊への啓発も行き、社会全体で取り組むことで、少しでも早く治療やリハビリテーションにつなげていけるよう努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



### 救急科

まつもと たけお  
松本 丈雄

10月より救急科として赴任することとなりました、松本丈雄と申します。広島大学を卒業し、広島総合病院、広島大学病院、福井県立病院などで救急と集中治療のトレーニングを積んで参りました。三次中央病院に救急科ができるのは初のことであり、広島大学の救急科医局人事としても三次中央病院への派遣は初の試みとなります。試行錯誤しながらのスタートであり、院内・院外ともに皆様の力を借りることとなりますが、内因性・外因性を問わず積極的に救急患者の受け入れを行っていただければと思います。また患者受け入れだけでなく、院内の重症患者発生の際にも、主治医の先生方をサポートできる様な形を提供できればと思いますので気軽に相談いただければ幸いです。備北地区の救急医療をよりよいものにできる様、尽力していく所存ですのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



### 小児科

たにもと あやこ  
谷本 綾子

この10月より当院の小児科に赴任して参りました谷本綾子と申します。私は三原市出身で、広島大学を平成29年に卒業し現在卒後5年目です。卒後はJA尾道総合病院、大学病院のたすき掛けコースで初期研修を修了した後、小児科医として舟入市民病院、県立広島病院、大学病院で一般小児医療、新生児医療、血液・悪性疾患などの分野で研修をして参りました。当院の小児科は県北地域の拠点病院として様々な分野の疾患を抱えた子ども達に対応しています。一方で健診や予防接種、かかりつけとして長くフォローしているお子さんも多いです。広島市内の病院の小児科では役割分担がされており、これまで幅広く継続的に子ども達と関わる機会はありませんでしたので、今回当院に異動となり、大変嬉しく思います。子ども達の成長を近くでしっかりサポートし、多くの子ども達を笑顔にしていけるよう、精進して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



### 整形外科

なかやま なおと  
中山 直人

この10月から当院の整形外科に赴任して参りました、中山直人と申します。広島大学を卒業後、兵庫県立尼崎総合医療センター、兵庫県立災害医療センター、松山赤十字病院、広島大学病院での勤務を経てこの度市立三次中央病院で勤務することとなりました。

当院では上肢や下肢の骨折などといった外傷治療をメインに担当させていただいております。三次地区の整形外科疾患に対して少しでも貢献できますよう、尽力いたします。何卒よろしくお願いいたします。



市立三次中央病院  
患者支援センター

〒728-8502 広島県三次市東酒屋町 10531 番地

TEL 0824-65-0239 (予約)

TEL 0824-48-0086 (相談、入退院支援、退院・転院調整)



※過去に発行した患者支援センター便りは、当院ホームページにてご覧いただけます。